

IJLは2019年11月の設立以来、日印間での教育や研究、イノベーション、起業の可能性を高めることを中核的な目的として、幅広い活動に取り組んでいます。現在世界で猛威を振るっている新型コロナウイルスは、IJLの活動に大きな弊害をもたらしました。しかしIJLは継続的にオンラインイベントを行い、また、多くの関係者の協力のもと、対面イベントも行いました。

2021-22年度のIJLの6つの主な活動について以下に紹介します。

東京スカイツリーヨガイベント 2021

2021年6月21日（国際ヨガの日）、全日本ヨガ連盟と慶應義塾大学日印研究・ラボ（IJL）の共同イベントとして、東京スカイツリーヨガイベントが開催されました。対面式のイベントには多くの参加者が集まり、LIVE中継でも多くの参加者が集まりました。

詳細: <https://indiajapanlab.org/activities/380/>
https://www.youtube.com/channel/UCcvHqyHj_66436TV2jITkFA



Yoga Japan, India Japan Laboratory, SFC KEIO UNIVERSITY

A joint event organized by
The Yoga Organization of Japan & Keio University India Japan Laboratory (Keio-IJL)
"International Day of Yoga 2021"
共同主催イベント
全日本ヨガ連盟 & 慶應義塾大学日印研究・ラボ (IJL)
"国際ヨガの日2021"

Tokyo Skytree Yoga Event
東京スカイツリーヨガイベント

Date: 21 June / Monday
日程: 6月21日 (月曜日)
Time: 21:30-22:30 JST / 18:00-19:00 IST
時間: 21:30-22:30 (日本) / 18:00-19:00 (インド)

20:15 Meet in front of Exit B3 Oshage Station / 車道門前「押上 (スカイツリー前)」駅 駅出口前に集合
21:00 Admission reception / 入場受付
21:30 Start of Yoga session / ヨガセッション開始
22:30 End of Yoga session / ヨガセッション終了
22:50 Arrive on the ground, free dissolution / 地上に到着、その後自由解散

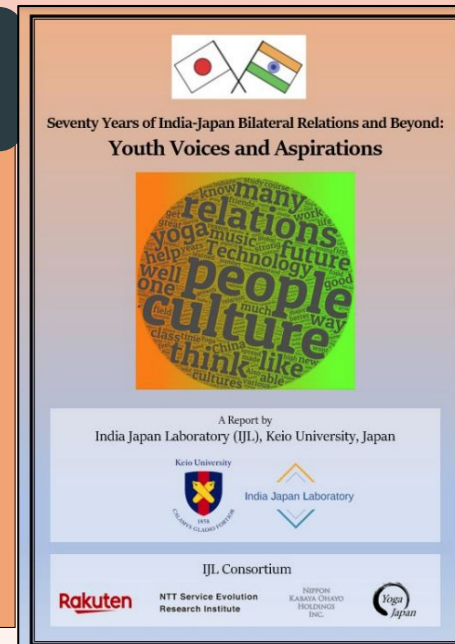
Register now: <https://1lejend.com/stepmail/kd.php?no=cXzmpAc>

Join the LIVE broadcast of the event at:
オンラインイベント参加の場合はこちら:
https://www.youtube.com/channel/UCcvHqyHj_66436TV2jITkFA

日印二国間関係70年の歩みとその後: 若者の声と願い

本レポートは、2022年に日印国交樹立70周年を迎えるにあたり、IJLの研究活動の一環として、学生の声や日印関係強化への想いを反映し、作成したものです。本レポートでは、日印二国間関係の歴史年表を概観したあと、慶應義塾大学の学生（主に2021年度入学生の「インドの文化・環境・技術」履修者）が、現在日本からインドをどのように見ているか、今後どのような取り組み方があるかについてをまとめたものになります。

詳細レポート: <https://indiajapanlab.org/wp/j/wp-content/uploads/2021/11/India-Japan-Bilateral-Relations-Student-voices-and-aspirations.pdf>



Seventy Years of India-Japan Bilateral Relations and Beyond:
Youth Voices and Aspirations

A Report by
India Japan Laboratory (IJL), Keio University, Japan

Keio University, India Japan Laboratory

IJL Consortium
Rakuten, NTT Service Evolution Research Institute, NIPPON KASABA ONKYO HOLDINGS INC., Yoga Japan

インド・女川町「KIZUNA」プロジェクト

2011年の東日本大震災では、インド政府から女川町に救援隊が派遣されました。KIZUNAプロジェクトは、このインドと女川町の繋がりを再認識させるものです。女川町の住民20人にインタビューを行い、住民の声を拾い上げ、その結果を分析し、「ONAGAWA Report」として出版しました。

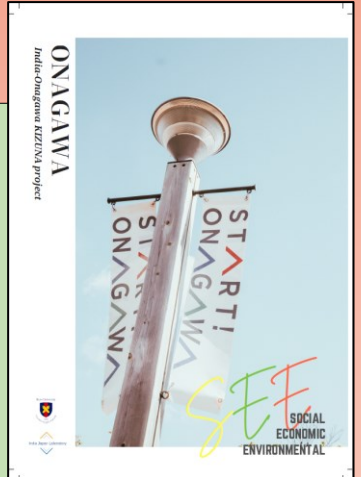
詳細レポート: <https://indiajapanlab.org/wp/j/wp-content/uploads/2021/11/Onagawa.pdf>



SEE ONAGAWA

インド・女川町「KIZUNA」プロジェクトの一環として、慶應義塾大学の学生グループは、2011年の震災から10年を経た女川町の復興について、社会・経済・環境の側面から幅広く理解するために女川町を調査しました。「SEE ONAGAWA」は、学生たちが導き出した分析、発見、教訓を紹介しています。

詳細レポート: <https://indiajapanlab.org/wp/j/wp-content/uploads/2022/04/Onagawa-SEE.pdf>



Gramotthan 2021: Innovation Challenge

4つのインドの団体 (VNIT nagapur、IISc Bangalore、IIT Guwahati、RIKA India) と合同で「Gramotthan 2021」チャレンジを開催しました。農村部のソーシャルイノベーションに関連する5つの大きなテーマに沿って発表を行い、23個の革新的なアイデアが第2ステージにノミネートされました。その結果、上位5組がプレゼンテーションを行い、上位3組が表彰されました。

詳細レポート: <https://indiajapanlab.org/wp/j/wp-content/uploads/2022/02/Gramotthan-2022.pdf>



INJAN-AMBASSADOR Training program

慶應義塾大学IJLが立ち上げた新しいコラボレーション・プラットフォーム「Injan-PULIYA」では、2022年1月から2月にかけて、日本のマンガ・アニメ・ヨガをテーマにしたINJAN AMBASSADORトレーニングプログラムを開催しました。ハイブリッド方式で行われたこのイベントには、インドと日本から、オンラインとオフラインを通じて、多くの参加者が集まりました。

詳細: <https://www.injan-puliya.com/>
<https://indiajapanlab.org/announcement/460/>
<https://indiajapanlab.org/announcement/464/>

